

憲法しんぶん 速報版
発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2022年2月3日(木)
NO. 1242号
本号3頁

立憲、衆院選総括を決定 共産党との共闘の件で、当初案を修文

立憲民主党は27日、昨年の衆院選の総括を発表しました。党の地力の強化を強調し、無党派層などの受け皿になるため「コアを固めながら中道の立ち位置までウィングを伸ばす」ことを掲げました。枝野幸男前代表が共産党と結んだ政権の枠組み合意については、「今後はより慎重に対応する必要はある」としました。

総括を巡っては、5日の常任幹事会に示された当初案は、接戦区について「共産党との連携を理由に投票先を立憲民主党候補から他候補に変更した割合が投票全体の3%強」と明記していました。比例代表では投票全体の5%が投票先を他の政党に変更したとして「一定層の離反への影響が読み取れる」となっていました。これらの記述に対して、「共産と共闘したことで増えた票もある。悪影響だけを取り出すのはおかしい」などと異論が出て了承は見送られていました。

一部修正された総括では、共産との連携を理由に投票先を立憲から変更した割合についての調査結果を削除しました。さらに、枝野氏が共産と結んだ「限定的な閣外からの協力」という政権枠組み合意についても、当初案にあった「誤解で世の中を染められた」との表現を「誤解となって有権者に伝わった」と修正しました。ただ、選挙戦に影響を与えたとし、「今後はより慎重に対応する必要があります」としています。



マイナス面とプラス面同じウエートに修文

逢坂誠二代表代行は27日の記者会見で「マイナス面が強調して読み取れるとの話があり、(プラス面と)同じウエートで伝わるように修文した」と説明しました。総括では他に、略称「民主党」が国民民主と重複したことについて「有権者に混乱を与えた。立民が得られるはずだった票を失った可能性が高い。参院選に向け速やかに対応する」と強調しました。

これに対して、国民民主の玉木雄一郎代表は記者会見で「(共産との関係をどうするか) あいまいだ。あいまいなままであれば夏の参院選では(立民と)一線を画す」と強調しました。立民の支援組織で、共産との関係見直しを求めている連合の幹部も「参院選でも共産と組みたいのだろう」と不快感を示しました。

共産の志位和夫委員長は記者会見で「認識が異なる部分がある。話し合っ共通の認識をできるだけ得たい」と語りました。限定的な閣外協力をめぐっては「今後も合意を大事にしていきたい。先方にも求めたい」と立民側を牽制しました。共産に関わる記述削除についても「プロセスの問題だからコメントしない」としました。

大阪憲法会議・共同センター 予算審議と並行での憲法審査会開催

反対のFAX要請のとくみを呼びかける!

大阪憲法会議・共同センターは20日、「予算委員会と並行での憲法審査会開催反対のFAX要請にとりくみましょう」と呼びかけました。呼びかけ文、要請文を紹介します。

呼びかけ文

連日のご奮闘に心から敬意を表します。

さて、自民党、公明党、維新の会、国民民主党らは通常国会開会と同時に憲法審査会を開催し、改憲論議を進めようとしています。しかし、これまでは予算案の審議が優先され、3月中旬あたりの予算成立後に各委員会が開催されてきました。そのこれまでのルールを破って、通常国会開会と同時に予算委員会と並行して憲法審査会を開催する考えです。

憲法審査会は憲法改正原案を作成する、改憲に直結する機関であり、憲法審査会を動かすこと、とりわけ通常国会開会直後から予算委員会と並行して開催に反対の声をあげましょう。

2022年度当初予算案は、約3割を新規国債で充当する「大借金予算」。社会保障費の増額は抑制され、文教・科学費、公共事業費、コロナ対策費はほぼ前年度と同額に過ぎず、一方で、軍事費は10年連続の増加となり、21年度補正予算と合わせると初めて6兆円の大打にのせ、対国内総生産（GDP）比1%枠を超え1.09%です。このような2022年度当初予算案は到底認められません。徹底して審議し、国民の生活を守る予算を編成すべきです。

憲法会議は、全国各地から、憲法共同センター等との共同で、当面は衆院の憲法審査会の委員にFAXによる要請・激励・抗議行動のとりにくみを呼びかけています。

大阪憲法会議・共同センターとしてもこの呼びかけに応え、大阪各地からのとりくみをお願いするものです。

さらに、「立憲・共産には激励FAXを送ろう!」と、立憲民主党・共産党の議員には「憲法審査会を開催させないようがんばって下さい」を「要請文」4の下に加えて下さいと呼びかけました。

要請文

衆議院憲法審査会委員

様

国民が望んでいない憲法改正を論議する憲法審査会の開催には反対します。

1. 憲法審査会は憲法改正原案を作成する、改憲に直結する機関であり、憲法審査会を動かすこと、とりわけ通常国会開会直後から予算委員会と並行して開催することは反対です。
2. 2022年度当初予算案は、約3割を新規国債で充当する「大借金予算」。軍事費は連続の増加となり、21年度補正予算を合わせると6兆円の大打に、対国内総生産（GDP）比1%を超える1.09%です。このような2022年度予算案は到底認められません。
3. 予算委員会開催中は予算審議に集中し、疲弊しきった国民の生活を守る予算を編成してください。
4. とりわけ、オミクロン株を主軸とした新型コロナウイルス感染症の急激な拡大で国民のいのち・健康、生活が脅かされ、社会生活全体の停滞・危機が迫っています。通常国会の役割はワクチン接種の推進、医療体制の強化等、新たな危機を迎えているコロナ対応への施策であることを国会議員のみなさんは肝に銘じて行動してください。

公明・北側副代表、敵基地攻撃能力保有容認し、違った表現求める?

公明党の北側一雄副代表は27日の記者会見で、岸田文雄首相が検討を進める敵基地攻撃能力の保有について懸念を示しました。「我が国が長年堅持してきた専守防衛を堅持していく」というのが岸田、安倍両氏の立場だと述べ、『敵基地』という言葉が果たしてふさわしいのか、『攻撃』という言葉は先制攻撃と誤解される可能性がある」と語ったのです。

北側氏は個人的な意見と断った上で、「ミサイルも移動式や潜水艦から打つ場合もありさまざまだ。ミサイル攻撃だけが脅威じゃない時代になってきている」と説明。憲法と防衛力強化との整合

性に関し、「昔、敵基地攻撃の議論があったがあくまで攻撃の着手があったとの大前提の話だ。当然、(憲法) 9条の範囲内でどう考えていくかという問題だ」とも述べました。

「敵基地攻撃能力」保有の問題をめぐっては、安倍元首相が敵基地を攻撃するだけでなく相手をせん滅する打撃力を持つべきだと主張しました。日本共産党の穀田恵二衆院議員の1月26日の質問で、岸田首相も安倍氏と同様の見解を示していた事実が明らかになりました。

このような中での北側氏の発言は、敵基地攻撃能力の保有を容認し、「誤解される」から「もっと違った表現に」と求めたものです。

各地のとくみ

兵庫県憲法会議 改憲阻止に向け「県民へのアピール」を出す

憲法改悪阻止兵庫県各界連絡会議は「兵庫県民へのアピール」を1月18日に発表しました。アピールでは「改憲の動き、内容を知るための学習会の開催」と「憲法改悪に反対する署名」のとくみを呼びかけています。そして、27日には兵庫県庁で記者会見を行いました。

憲法改悪阻止にむけ兵庫県民へのアピール

兵庫県民のみなさん

(前文略) 今年の総選挙のあと、にわかに「憲法改正」を唱える声が強まっています。選挙前のアンケートでも「憲法改正」を争点としてあげた候補者は1%にすぎませんでした。そもそも憲法のどこをどのように変えようとするのかをきちんと示さないで、「憲法改正」のスケジュールばかりを論ずるのは、国の基本法である憲法についてあまりにも不真面目な態度です。

第一に、「自衛隊をきちんと憲法に位置づける」との改憲項目は、「自衛」と名がつけば無制限に軍事力を強化し、日本を本格的に「戦争をする国」に変質させようとするものです。第二に、「緊急事態」条項の創設という改憲項目は、国会の定める法律によらなくても内閣が国民の権利・自由を勝手に制限することを可能とし、独裁国家へと道をひらくものです。第三に、参議院選挙区の「合区」をなくすとの改憲項目は、国民の選挙権の平等を犠牲にする企てです。第四に、「教育環境の充実」をうたう改憲項目は、重くのしかかる国民の教育負担を放置してきた責任を日本国憲法になすりつけ、結局は教育環境の充実を口実にして国が教育内容に介入するものです。

憲法尊重擁護義務を負う国会議員がまず取り組むべきは、自らの活動を含めた国の運営が憲法に従っているかどうかの点検であって、どのように憲法を変えるかについての議論ではないはずです。

- ・各地域・職場などで、改憲の動き、内容を知るための学習会を開いてください。憲法会議は、積極的に講師派遣の要請に応じます。
- ・「憲法改悪に反対する署名」に取り組んでください。

憲法とんち問答

岡山 伊原潔さん作品より

Q1. 憲法君、最近では貧困な人たちがそろって憲法の条文を訴えているって聞いたけど？

A. 政治がひどいから、窮状(9条)を訴える人が後を絶ちません。

Q2. 憲法君、うちのお父さんが尊重とか自由とか権利にやたらうるさいんだけど？そんな憲法の条文は何条なの？

A. そうだね。父さんだから十三条だね。

Q3. 憲法君、世界では今でも戦争が続いているね。その点、日本は9条があるから大丈夫だ。とところでそろそろ掃除の時間だ。掃除道具はほうきとはたきがあるけどどっちがいいかな？

A. それはやっぱり、ほうき(放棄)でしょう。